

神田通信力

編集
神田地区
まちづくり
協議会
(事務局)
神田まちづくり
センター
TEL62-7037

新年のご挨拶

辰

神田地区まちづくり協議会

会長 小川 幸男

謹んで新春をお祝い申し上げます。昨年は神田地区の皆様には、本協議会の活動に温かいご指導・ご協力を賜り、誠にありがとうございました。令和五年は神田地区のまちづくりにおいて、記憶に残る年になったと思います。

まず、大橋松行委員長をはじめとして、神田まちづくりセンター建設委員会の委員の皆様のご長年に渡るご努力が実り、十月二十三日、地鎮祭・起工式が挙行され、「新神田まちづくりセンター」の建設工事が始まりました。本年十一月には本館が完成し、新たなまちづくりの拠点となることで、様々な交流の場となることを期待しています。皆様、イベントやサークル活動はもちろんのこと、「どちらへ?」「ちょっとそこまで」のそこになるよう気軽に利用しましょう。

次に、神田ふるさと創生会議(伊藤

義弘会長)の皆さんの度重なる検討の結果、十八歳以上の地区住民全員を対象としてアンケート調査を実施することができました。七十%以上、自治会によっては九割を超える回収率となり、大きな期待をお寄せいただきました。実施に当たっては各自治会長様、そして藤居センター所長を中心に職員の皆様には集計・分析等大変お世話になりました。国・県・市へ要望しなければならぬ大きな課題から、私たち自身で見直し助け合わなければならぬ身近な課題まで、大きなことから小さなことまで明らかにしました。これを今後のまちづくりに活かし、皆様のご支援、ご協力を得て神田での素敵な暮らしの実現につなげなければならぬと意を新たにしているところです。

本年も皆さんがご健勝ご多幸でありますよう、心からお祈り申し上げます。新年のご挨拶いたします。



神田まちづくりセンター改築へ ~新センター工事が始まりました~

現在の神田まちづくりセンターは築88年の講堂と昭和54年建築の本館からなり、地域における社会教育・生涯学習活動の拠点として、青少年育成、社会福祉、人権教育などを行う研修の場として、また、連合自治会をはじめとする各種団体の地域活動やまちづくり活動の拠点としての役割機能を果たしてきています。また、地区人口割利用率も長浜市内ではトップクラスで、地域にかかせない施設となっています。しかし、現在市内で最も古いまちづくりセンターとなり、2階建てということもあり、地区内の高齢化が急速に進む中、決して使い勝手のよい施設とは言えませんでした。そのため、令和元年8月22日に長浜市に「神田まちづくりセンターの全面改築」について要望を提出しました。その思いを市も真摯に受け止めて頂き、全面改築への運びとなりました。新センター建設にあたり、地元組織として令和2年6月に「神田まちづくりセンター建設準備委員会」そして、令和3年6月に「神田まちづくりセンター建設委員会」へと組織を発展的に改組しました。理事による会合を数十回開催し、市と協議しながら、令和5年10月23日(月)起工式の日を迎えることができました。新しいセンターは鉄筋平屋建て746㎡。うち、現在の講堂を模した多目的ホールは270㎡。腕木や棟飾りは現在の講堂のものを再利用し、講堂の面影を残します。まず、講堂を解体した跡地に新しいセンターを建設し、令和6年11月ごろにセンター機能を移転した後、現在のセンター本館を解体して駐車場(41台分)を整備し、今以上の地域づくりの拠点施設として生まれ変わります。工事期間中は利用者様並びに町民の皆様方にはご不便等をおかけしますが新センターが完成するまで今しばらくお待ちください。



安全祈願祭・起工式(R5年10月23日)



新しいセンターの完成イメージ図

神田夏まつり・サマーフェスティバル

神田の魅力再発見 第5回「三世代ウォークラリー」



8月13日(日)夏の思い出

になる楽しいイベントになればと思い、「神田夏まつり」と題して花火大会を開催しました。来場者には無料で手持ち花火を配布し、大人も子どもたくさんの方々に花火を楽しんでいただきました。グラウンドの中央では打ち上げ花火も実施しました。また、神友会により「サマーフェスティバル」も同時開催し、子どもたちに大盛況でした。ポールすくい、かき氷、射的、ヨーヨー釣りなど楽しいイベントがあり盛り上がりしました。



6月24日(土)恒例の「三世代ウォークラリー」を開催しました。ガイドとして「ふるさと神田研究会」中川眞澄氏(郷土史研究家・元小学校教諭)にお願いし、今年に加田町・加田今町散策コースを巡りました。①神田まちづくりセンター講堂にて、加田町総絵図を拝見→②加田今町小字「庄境」について→③「安明寺」について→④若宮神社について→⑤松岡霊園について→⑥加田今町会館について。地域の歴史スポットを歩き、昔の写真と比べながらお話を聞くことで、神田の魅力を発見できるウォークラリーとなりました。

第3期「みんなでつくるこれからかんだ」プランの策定へ

神田地区社会福祉協議会

神田地区社協では神田をより暮らしやすい地域にするため、住民の力で地域福祉を進めていくための目標「みんなでつくるこれからのかんだ」プランを策定しています。平成28年に第1期、平成31年に第2期を策定し取り組んできました。来年度から始まる第3期に向けてプランを策定するにあたり、地区社協役員並びに各町福祉委員にてプラン策定委員会を開催し、現在話し合いを進めています。第2期の取り組みの振り返りをしながら、時代背景の変化とともに進む神田地区の高齢化への対策を考えなければなりません。ひとり暮らし高齢者や要介護認定者、しょうがい者など、支援を必要としている人も増加してきています。また、隣近所間のつながりの希薄化や地域活動の担い手の減少など、第2期の計画から継続して取り組む必要性がある課題があります。

また一方で、新型コロナウイルスの影響などから、生活に困窮している方、ひきこりなど、地域の中で孤立してしまっている人など、新たな課題も浮かびあがっています。このようなことから、神田の福祉をさらに発展的に推進し、新たな課題への対応を図っていくためのプランを策定しており、来年度から取り組んでまいりますので、皆様ご協力の程よろしくお願いたします。

「神田の住民でよかったあ」と思えるような地域をみなさん一緒に作りましょう



南長浜地域包括支援センターよりのお知らせ TEL 0749-65-8352

南長浜地域包括支援センターは、平成28年4月に長浜市の委託を受け、朝日町の長浜西部福祉ステーション内に開設された相談窓口です。西黒田・神田・市街地・六荘地域にお住まいの、おおよね65歳以上の高齢者の方を対象とした総合相談窓口として、地域の皆様に支えられ、おかげさまで8年が過ぎようとしています。この間、当センターの支援を必要としている方々に、いち早くつながるための周知啓発活動の結果として、また「人生100年時代」と言われるような超高齢社会にあって、相談対応件数は右肩上がりに上昇し、年間延べ4千件を超えるようになってきました。

日々、さまざまな相談が寄せられますが、勇気を持って相談いただいた皆様には、どのような相談にも誠実に、真摯に向き合い、解決に向けて伴走して参ります。当センターにお越しいただいての相談はもちろん、ご自宅に訪問させていただくことも可能です。相談は無料、秘密厳守。皆様にとって身近な相談窓口でありたいと願っております。まずは、お気軽にお電話ください。

4年ぶりに開催“敬老会”～神田地区社会福祉協議会

70歳以上の方を対象に神田地区敬老会を9月17日(日)18日(月・祝)に開催しました。対象者は340名で今年は講堂での敬老会が最後になり、沢山の方に参加していただくために2日間に分けました。(参加者は17日45名、18日73名)昼食を楽しんでいただいた後は催し物として、トーンチャイムとお琴の演奏。演歌歌手「長浜有美」歌謡ショーを開催しました。会場からは「ごきげんさん。」「元気やったか?」と久しぶりに顔を合わせる人と会話を楽しまつ、美しい音色のトーンチャイムの演奏や迫力あるプロの演歌歌手の歌声に魅了されるひと時となりました。地区で長寿をお祝いする敬老会を開催しているのは市内でも珍しく、今年で67回目となります。皆様いつまでもお元気で。



まちづくりアンケートにご協力ありがとうございました
 ～神田ふるさと創生会議～

神田地区住民一八歳以上九十九人を対象としたところ回答数六八六人と多く回収することができました。町民の皆さまをはじめ自治会役員の方々にご協力いただき誠にありがとうございました。アンケート結果は先日町内回覧にて報告させていただきました。皆様から貴重なご意見もいただき、今後のまちづくり活かしていきたいと思っております。今後も神田地区がより良い地域になるよう邁進してまいりますのでご協力よろしくお願いいたします。

加田地域の農業を守る会“米づくり体験”(稲刈り編)

加田地域の農業を守る会(代表 森 勤十氏)主催の「地元で米づくり体験～稲刈り編～」10月7日に加田西町の圃場で開催されました。5月には「～田植え体験編～」があり、みんなで苗を植えずくすく成長した稲を手刈りで収穫しました。まず、守る会にお手本をみせていただき、それに習いました。初めて稲刈りを体験する子どもや保護者もいましたが、お手本通りにしてあっという間に稲を刈ることができました。今年は新米コシヒカリの試食会もあり、稲刈り後のおにぎりは格別で、加田町の農家さんのお米作りへの思いと味が参加者のみなさんに伝わりました。



タイトル「伊吹」

☆金賞☆
 伊藤 一良さん
 (東町)



タイトル「日本たんぼば群生と講堂」

☆銀賞☆
 大橋 武雄さん
 (南町)



タイトル「プギウギダンス」

☆銅賞☆
 辻川 智江子さん
 (南町)

風景生活行事人物など自由なテーマで写真を募集しましたところ、十名の作品のご応募があり、受賞者が決まりましたので発表いたします。なお作品展は文化祭で展示させていただきます。



フォトコンテスト

★結果発表★



神田っ子(1歳～小学生の子ども) 絵画コンクール★結果発表★

🏆 金賞:伊藤 たいせいさん(北町)
 タイトル「レインボーフレンズ」



🥈 銅賞: 鳥津 たいようさん(西町)
 タイトル「スライム」



🥉 銀賞: 椿 わかさん(南町)
 タイトル「ステゴザウルスのおやこがおはなばたけをおさんぽしていたよ」



今年も2歳から小学6年生までご応募いただき、ありがとうございました。どの作品も力作で、11月4・5日の文化祭にて展示させていただきました。

～お花は心のビタミンです～ フラワーアレンジメント教室

8月18日(金)「フラワーアレンジメント教室」を開催しました。暑い季節なので涼しげな色の造花を使ってアレンジを楽しみました。緑を基調としたお花や果物をふんだんに使い、完成すると参加者からは「きれいにできた。」「涼しい感じがいい。」「本物みたい。」などの感想をいただきました。作品は神田地区文化祭に出品していただきました。



～毎年大好評～ パティスリー・ル・ミエルさんのお菓子教室



お菓子教室を7月5日(水)開催しました。今回は季節のフルーツパイとチョコスフレを作りました。甘い香りが漂う幸せな時間となりました。参加者同士の交流の場にもなり、にぎやかで楽しい時間を過ごせました。



～かわいいサイズの～ 苔玉づくり



10月21日(土)オリヅルランとヘデラの苔玉を作りました。まず、ケト土をこねて丸い形をつくり、その中に苗を植えこみます。そして、その周りに水苔をテグスで巻き付けていき、素敵な苔玉が完成しました。



～素敵な畳に大変身～ オリジナルミニ畳教室

10月20日(金)色とりどりの畳縁や畳表を選びオリジナルのミニ畳を作りました。講師に丁寧に教えていただき、オリジナリティあふれる素敵なミニ畳が完成しました。



十一月二十五日(土)に寄せ植え教室を開催しました。五種類の花苗を使って植木鉢の中に各自好きなように植えこみました。同じお花でもそれぞれ違う寄せ植えになり、どれもが華やかなものになりました。

冬のお花で楽しむ
寄せ植え教室



盛り上がった!! ボーリング大会

第11回町民親善(豪華景品付き)「ボーリング大会」を12月2日(土)長浜スプリングレーンズで開催しました。募集開始早々お申込みいただき、毎年楽しみにしてくださっているご家族の参加が多かったです。「このボーリング大会があるから、年に1回家族で参加しています。」との声が聞かれ、主催者としても大変嬉しく思います。2ゲームのトータルスコアで競い、大人の部(中学生まで)子どもの部(小学生)それぞれに賞を設けています。どのレーンからも賑やかな声が聞こえて大変盛り上がり、楽しい時間を過ごしていただきました。

